

「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり基本計画(案)」について

計画の位置付け

- (1) 埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例第9条に基づき、性の多様性を尊重した社会づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画
- (2) 本県の総合計画である「埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～」との整合を図り、県の分野別計画として策定する計画
- (3) 県民からの意見や埼玉県性の多様性に関する施策推進会議の検討を踏まえ、県民、事業者、学校、民間団体、市町村などと連携して施策の推進に取り組むための計画

計画の期間

令和5年度から令和7年度まで
(3年間)

計画の目標

性の多様性を尊重した社会づくり

～全ての人があるゆる場において性の多様性を尊重され、安心して生活できる社会の実現～

計画の基本方針

基本方針① 性の多様性に関する理解の増進

県民、事業者、民間団体、学校に対し、必要な啓発・教育、制度の周知等により、性の多様性に関する理解増進を図る。

基本方針② 相談しやすい体制の充実

性の多様性に関して、LGBTQや周囲の方が相談しやすい体制の充実を図る。

基本方針③ 暮らしやすい環境づくり

LGBTQが安心して生活し、働くことができる暮らしやすい環境づくりを推進する。

施策体系

基本方針

具体的施策

推進項目

I 性の多様性
に関する理解の
増進

1 県民や事業者等への意識啓発

- ① 性の多様性に関する意識啓発
- ② 事業者向け研修の実施
- ③ 県職員に対する研修等の実施
- ④ 性の多様性に関する情報発信・実態調査などの実施

2 性の多様性に係る人権教育の推進

- ① 児童生徒に対する教育の実施
- ② 教職員等への研修の実施
- ③ 家庭、地域社会における学習機会の提供

II 相談しやすい
体制の充実

1 相談体制の充実

- ① 県民向け相談の実施
- ② 学校における相談の実施
- ③ 事業者向け相談の実施
- ④ 苦情処理の在り方の検討

2 県内相談機関への支援

- ① 県内相談機関向けの研修の実施
- ② 県内相談機関ネットワークの構築

施策体系

基本方針

Ⅲ 暮らしやすい
環境づくり

具体的施策

1 安心して生活できる環境づくりの推進

2 働きやすい環境づくりの推進

推進項目

- ① **生計を共にするLGBTQの権利や身分に関する制度や手続きの見直し**
- ② 埼玉県が実施する事務事業における性の多様性への合理的な配慮に関する指針を踏まえた県の事務事業の推進
- ③ 学校における性の多様性への配慮
- ④ 防災対策における性の多様性への配慮
- ⑤ 医療機関・不動産業界等への働き掛け
- ⑥ 市町村への支援
- ⑦ 民間団体に関する情報の提供



- ① 事業者向け研修の実施(再掲)
- ② 事業者向け相談の実施(再掲)
- ③ 「埼玉県アライチャレンジ企業登録制度」の普及



数値目標

① にじいろ県民講座参加者数

目標値(令和5～7年度累計)
18,000 人

② 性の多様性に関する理解増進
の取組を実施した学校の割合

目標値(令和7年度)
100 %

③ 埼玉県アライチャレンジ企業登録
企業数

目標値(令和7年度末累計)
220 社